

FAX:03-5283-7694

沖縄・きこえのフェア事務局



難聴・人工内耳と生きる 新たなチャレンジ



参加申込書

※当日参加も可能ですが、会場設営の都合上、事前のお申込みをお願いしております。

ふりがな

(全員のお名前をご記入ください。)

代表者名

同伴者名

参加人数

大人

人

小人

人

(医療機関もしくは教育機関に御所属の方はご記入ください。)

御所属

御住所

都道
府県

市区
町村

御連絡先

TEL

FAX

E-mail

以下のアンケートにご記入ください。

①補聴器を装着されていますか？(いずれかに○を付けてください。)

はい

いいえ

②人工内耳を装着されていますか？(いずれかに○を付けてください。)

はい

いいえ

③この公開セミナーは何をご覧になってお知りになりましたか？(具体的にご記入ください。)

ご協力ありがとうございました。

吉本信行 (Dizzy Yoshimoto)



1957年 福岡県生まれ。学生時代よりジャズに興味をもち、ベースやギターを始める。セミプロのジャズミュージシャンとして、各地のライブハウスやイベントで演奏活動をしていたが、1990年頃から右耳の聴力が低下、2010年には右耳の聴力を失う。その後は左耳だけで音楽活動を続ける。日本全国で演奏ツアーやニューヨークでレコーディングも行い、自己のアルバムも4枚全国発売している。そのうち3枚目のアルバム「HAPPINESS」は価格ドットコムのジャズ人気ランキングで、2週連続日本一になるなど全国から多くの支持を得ていた。2012年 残った左耳も完全に聴力を失い、両耳が聞こえなくなり音楽活動を中止せざるを得なくなる。2014年 左耳に人工内耳の手術を受け、会話はある程度できるようになるが音楽はメロディ、ハーモニー、音階、音程を認識することが難しいながらも、メトロノームでのトレーニングを再開。2016年5月に右耳にも人工内耳の手術を受け、両耳とも最新型のオーディオプロセッサの使用を開始。両耳が人工内耳となり、新たなきこえを日々追及している。還暦を迎えた今年5月、人工内耳両耳装着者の演奏するジャズとしては世界初となるであろう、オリジナル8曲で構成される5枚目のアルバム「JAZZ WORLD WITH A COCHLEAR IMPLANT」を発売。

山口県下関市在住・ジャズライブハウス「Band Wagon」マスター (<http://music.geocities.jp/bandwagon/jazz>)

〈会場までのアクセス〉

■バスのご案内

勢理客(じっちゃん)バス停下車 徒歩10分

国立劇場おきなわ(結の街)バス停下車 徒歩1分

・那覇空港発 系統番号:23・26・120(那覇バスターミナル経由)

99(那覇バスターミナル・天久新都心経由)

・那覇バスターミナル発 系統番号:20・23・24・27・28・29・31・32・43・52・63・77・80・92・110

・おもろまち駅発(交通広場) 系統番号:223・227・228・263

・糸満バスターミナル発 系統番号:334

※バス料金・系統番号は、2015年4月6日現在のものです。

■お車のご利用

那覇空港から約20分(時間帯による)

駐車場あり(209台 無料)

※当セミナーでは駐車・駐輪スペースのご用意はありません。また優先サービスや料金割引・免除などはありませんのでご了承ください。

国立劇場おきなわ 小劇場 沖縄県浦添市勢理客4-14-1



お申込み頂いた個人情報は当事務局が責任を持って管理し、当セミナーのみに使用します。